

そこかしこに「心地よさ」がある暮らし

つぼや流

TSUBOYA KENSETSU MAGAZINE

vol.106
2024 AUTUMN



zen style vol.2

光が遊びにくる窓

lyashinoie Room Tour

コンパクトな敷地を活かした2階リビングの住まい

いやしのたび Vol.5

真夏の台湾をめぐる旅

Event Information

壺谷建設感謝祭

「つぼやのお月見会」

つぼやのお月見会

壺谷建設 感謝祭

2024.10.19 土

18:00~20:00 《小雨決行・荒天中止》

会場 壺谷建設 株式会社

定員 先着100名様
(事前予約にご協力をお願いします) *お申込はこちら*

TEA

本格茶室で
お抹茶接待

MUSIC

音楽コンサート
(J-POP、ジブリ主題歌他)

PLAY

お子様に大人気♪
縁日コーナー

FOOD

お月見団子とお食事
のおもてなし

日頃の感謝を込めて...壺谷建設が心を込めておもてなしいたします。
是非ご家族みなさままでお越しください♪

(※内容は、都合により一部変更になる可能性がありますのでご了承ください。)

モデルハウス
見学会は

2024.10.20 日

建築家・伊礼智設計
心地よさと暮らす、
讃岐の木の家。

ご予約はお電話またはWEBで受付中!



壺谷建設 株式会社

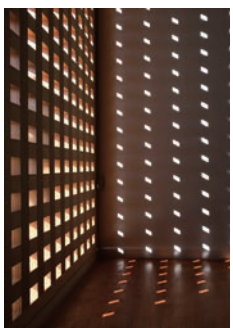
〒767-0001 香川県三豊市高瀬町上高瀬 4-1

☎ 0875-74-3881 @ info@tsuboya.jp
🌐 https://www.tsuboya.jp/

Instagram
やってます!



TSUBOYAKENSETSU.CO.LTD



建築家・伊礼智さんの建築によく登場する、格子の建具。「永田格子」と呼ばれ、伊礼さんの先輩でもある建築家の故・永田昌民さんが好んで使用していた建具です。(伊礼さん流に寸法にアレンジを加えています。)

朝日や西日が入る窓に配置すると、日差しを適度に遮り、外からの視線も気になりません。また閉めたままでも風を通して

くれるのもポイント。
格子の隙間から入り込む光は季節や時間帯によって、その形や数も様々です。まるで光が室内に遊びに来ているような感覚が楽しめます。

伊礼さんいわく「窓は性能を越えた存在で、日常を浄化させてくれる装置」だそう。格子から漏れる光の

「永田格子」は、壺谷建設モデルハウス「いやしのいえzen」でもご覧いただけます。窓の取り方、景色の見え方だけでなく、そこから入り込む光の表情まで楽しめる住まいです。定期的に見学会を開催しておりますので、直接ご覧になりたい方は是非ご来場ください。



zen style
vol.2

光が遊びにくる窓

真夏の台湾をめぐる旅

グルメやショッピング、歴史、文化など、多彩な魅力を持つ台湾。高松からは直行便で2時間半とアクセスも良く、気軽に行けてリピーターも多い、人気の海外旅行先です。

この8月に、夏本番の台湾を訪れました。台湾旅行は15年ぶりの2回目でしたが、SNSや翻訳アプリの普及により情報収集やコミュニケーションが容易になり、前回よりも濃く充実した旅になりました。

今回は台北エリアを中心に、台湾に行かれた際に是非訪れていただきたいおすすめスポットとグルメをまとめてみました♪

01 朝市 morning market

台湾人の生活や活気を最も感じることができる場所。様々なグルメはもちろん、野菜やフルーツ、鮮魚をはじめとした新鮮な食材、日用品や衣類までなんでも揃います。

今回訪れた「雙連朝市」は地元の人で賑わう人気の朝市。その中心には、学問の神様である文昌帝が祀られている文昌宮もあります。ぜひ、早起きして出かけてみては。



大人気店の
「絶品朝食！」
「鶏片粥」
魔法鶏片粥

02 夜市 nights market

台湾の文化を感じるのに欠かせないのが夜市。士林夜市や饒河街観光夜市などが有名ですが、台北101のライトアップが見られて、コンパクトながらも人気店の多い「通化街夜市（臨江街観光夜市）」が個人的なおすすめです。観光客が少なく、地元の人で賑わっているためローカルな雰囲気を感じたい方にも。



「九份芋圓」
芋圓

「御品元傳統手工元宵」湯圓

台北の夜景をバック

奥が深い！魯肉飯

「100件お店があれば100通りの味がある」と現地の方から言われたほど、どこにでもある、けれど、奥が深い魯肉飯。もし食べたお店の味が好みではなかったとしても、是非違うお店でもう一度チャレンジしてみてください。



毎日でも食べたい！鹹豆漿

台湾の朝ごはんといえば鹹豆漿。豆乳にお酢と、お好みで香味野菜やザーサイ、干しエビ、揚げパンなどをトッピングして作る、ふわふわのおぼろ豆腐のような台湾料理です。食欲のない朝でも食べたくなる、深みのある優しい味です。



「永和豆漿大王」鹹豆漿十油條

あの謎の食べ物!? 肉圓

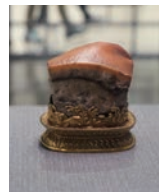
「千と千尋の神隠し」で千尋の父が食べていたプロブヨの謎の料理…それがこちら、肉圓ではなかったと言われていました。弾力のあるでんぷんの生地で餡を包んだ料理で、独特の触感と味がクセになります。



「金控莊(蘇州園)」
紅油肉圓

03 故宮博物院 National Palace Museum

世界四大博物館の1つで、中国の歴代王朝が収集した美術品を展示しています。収蔵品は約68万点で、常時展示品が数千点。故宮博物院を代表する美術品といえば「翠玉白菜」と、通称・角煮で知られる「肉形石」。この2作品を模したメニューが食べられるレストラン「故宮晶華」も併設されています。



食べられる
白菜と角煮

04 九份 Jiufen

言わずと知れた台湾人気スポットの「九份」は、かつて金鉱として栄えていた山間の町。台北市内からは少し離れますが、台湾旅行には外せない観光地です。「千と千尋の神隠し」の舞台になったとも言われており、ライトアップされてからの情景は圧巻です。またお土産や雑貨店、飲食店が所狭しと立ち並び、ショッピングやグルメも十分に楽しめます。



05 十份 Shifen

古い街並みが残る中、昔ながらの台湾文化や伝統が見られる町。名物はなんといってもランタン（天燈）飛ばし体験。十份は台湾の中で神のすみかにもっとも近く、ここから天燈を上げると願いごとがかなうと言われています。軒先ギリギリの街中を、ゆっくりと走り抜ける電車も見どころのひとつ。



あちこちで
猫に出逢えます!



ルーローハン

シエンドウジャン

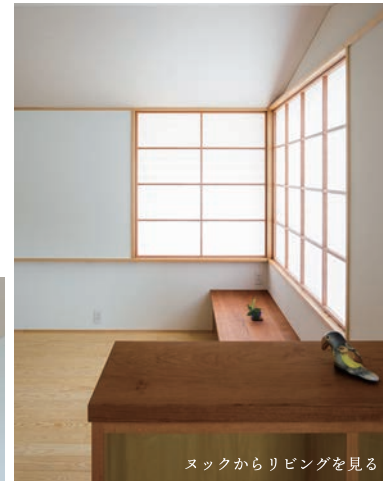
パーワン

コンパクトな敷地を活かした 2階リビングの住まい

シンボルツリーのアオダモが映える“伊礼色”の白洲そとん壁。坂出市内の人気エリアに、2階建ての住まいが完成しました。住宅密集地のため、プライバシーと眺望、日当たり等を確保できるよう、LDKを2階、寝室を1階に。2階リビングには大きなコーナー窓を設け、視線の抜ける、明るく開放感のある空間となりました。

玄関前のヒンプン塀と植栽は、外からの視線を遮りつつも、道路から駐車場、家までを緩やかに繋げてくれます。

また、床下エアコンを採用した高气密高断熱住宅で、木製ガラリ戸や吉村障子など意匠性の高い建具も取り入れた、快適で心地よい住まいです。



ヌックからリビングを見る



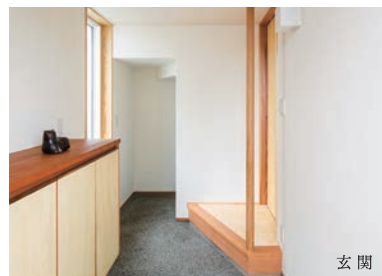
視線が抜ける開口部×吉村障子



ダイニング～キッチン



リビング奥の畳ヌック



玄関



大容量のパントリーを備えたキッチン



植栽とヒンプン壁が美しい夕景